

テーマ用紙

受 検 番 号

問い 先ほどあなたが考えたことと、資料をふまえて、討論テーマについて考えなさい。

討論テーマ「高校生活を送る際に、『オンリーワン』の主張は必要ですか。」

資料

ナンバーワンよりオンリーワンというような表現は、その部分だけとりあげれば間違いではありません。人間はみんなそれぞれに個性を持っている、独特の人なのだということはその通りです。しかしどうも好きになれないのです。

それは確信の問題です。そもそも個性というのはあるに決まっている。そこに自信があればいちいち口に出すこともない。わざわざオンリーワンだ何だと声高にいうというのはその確信が弱いからこそだと思えるのです。

他人に認めてほしい。だからわざわざ主張をするのです。それは確信のなさの裏返しでしょう。自己を確立するというけれども、確立するまでもなく自己は初めからあるのです。もしもそれをわざわざ確立したいという人がいるとすれば、確立したいのは実は自己ではなくて、社会的地位なのではないでしょうか。

本当に唯一の自分の価値があることがわかっているならば、別に人に認められていなくてもいい。場合によっては引きこもっていても構わないわけです。

(養老孟司「超バカの壁」による)

.....メモ.....